

## 宇陀市歴史文化講演会を開催 しました！

1月20日

文化会館かぎろひホールにおいて歴史文化講演会を開催しました。当日は約160名の参加がありました。

講師として、「続日本100名城」選定委員である、奈良大学文学部教授 千田嘉博先生をお迎えし、「城から宇陀の歴史を考える—続日本100名城 宇陀松山城から辿る—」の演題で、市内の中世城郭や、宇陀松山城のことについてご講演いただきました。

中世から近世の山城を通した宇陀の歴史や、全国・世界のお城の様子もご紹介いただき、参加者からは「分かりやすかった」「楽しく歴史を学びました」などの声が聞かれ、有意義な講演会になりました。



## 女性の就職サポートセミナー 開催！

1月23日・30日

市役所において「女性の就職サポートセミナー」を開催しました。このセミナーは、女性が就職に向けて役立つ情報を学び、新たな一歩を踏み出すためのセミナーです。

1回目は、FPオフィス will 代表の前野彩さんに、妻の収入で変わる夫の税金や社会保険の話と、自分で作る年金 iDeCo (イデコ) のポイントなど、知っておきたいお金の知識について学びました。

2回目は、MNキャリア代表の高橋紀子さんを講師に、自分らしく働くために、自分らしさをどう活かすかをワークショップ形式で自己分析し、楽しく学びました。受講生からは「知らない知識を得ることができ、今後に活かしたい」「自分を見つめなおす良い機会になった」との声があり、働き方について前向きに考えていただく機会となったようです。



▲セミナーの様子



▲前野彩さん



## 宇陀市の伝統芸能を披露 ～奈良大立山まつり～

1月28日

1月26日～28日、平城宮跡において「奈良大立山まつり」が行われました。

イベントでは、県内各地で開催されている伝統行事が一堂に集まりました。市からは、「菟田野水分神社秋祭り」として宇賀志太鼓台保存会と、「室生龍穴天地人の祭」として室生青龍会が出演しました。

1トンを超える太鼓台を、約100人の担ぎ手が掛け声とともに会場を所狭しと練り歩く姿は迫力がありました。

また「あったかもんグランプリ」には、昨年うだ産フェスタで優勝した、うだ夢創の里の「もちそう+黒米 黒龍麵」が出展され、冷えた体を温めてくれました。



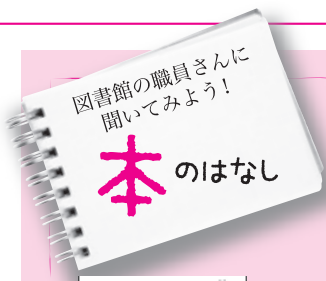
▲うだ夢創の里のみなさん



◀室生青龍会の龍の舞



▲宇賀志太鼓台保存会のみなさん

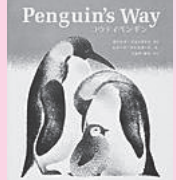


話題の  
**新刊本!**



すべては股関節から変わる  
～1日1分運命を変える奇跡の整体～  
南 雅子 著  
出版：SB クリエイティブ

股関節は全身の血流・リンパの流れ、神経やホルモン、そして内臓の働きにも密接に関わっている。肥満、むくみ・冷え、生理痛、便秘、肩こり・腰痛などに効果がある、股関節のストレッチを紹介する。肩・首のストレッチも収録。(大宇陀図書館所蔵)



コウテイペンギン  
ヨハンナ・ジョンストン さく  
レナード・ワイスガード え  
こみや ゆう やく  
出版：好学社

夏が終わると、何百羽ものコウテイペンギンが、南極大陸に移動します。パートナー探し、ひな鳥の誕生、子育て…。コウテイペンギンたちの暮らしを、美しい絵とともに描きます。(大宇陀図書館所蔵)

## 図書館からの まとめ知識 Vol.48

3月といえば別れと新たな出会いの季節です。中央図書館も新たな出会いに向かって動き出します。いよいよ大規模改修の終わった総合センターへ戻って、4月1日からの開館に備えての準備を始めます。みなさん、長らくお待たせして申しわけありませんでした。4月からは新たに利用しやすい図書館として開館いたしますので、よろしくお願ひします。

また短い間でしたが、カエデの郷ひららで半年近く図書館として可愛がっていただきありがとうございました。春になれば、紅葉よりきれいといわれている、カエデの若葉が図書館だった校舎の窓から眺められることでしょうか。ちょっと遠くなってしまいますが、ぜひ続けて図書館をご利用ください。みなさんにとって図書館が、気軽な本との出会いの場であり続けられますように。

おはなし会やその他のお知らせは P27

## 榛原東小で自然を再発見!

1月22日

榛原東小学校の2年生と4年生が生活科と理科の学習で、自然と季節変化について学びました。

当日は、東京大学空間情報科学研究センターの中村和彦先生を講師に迎え、先生が考案された「フェノロジートランプ」を使って学習しました。トランプには、視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚に関する質問が書かれており、子どもたちはゲームをしながら、身近にある自然について考えを出し合いました。

子どもたちの答えをまとめると、榛原東小では季節を耳から感じている子どもたちが多いことに中村先生も驚かれました。

この学習で、普段なにげなく感じている感覚を再認識し、またお互いの答えを聞いて新たな五感を再発見できる良い機会になりました。



## チェーンソー整備および間伐講習会

2月3日

宇陀市森林組合および付近の山林において、当森林組合と宇陀林業振興協議会による「枝打ち・間伐講習チェーンソー整備および間伐講習会」が開催され、約60名が参加しました。

午前の整備講習会では、刃の目立てや点検方法などの講習を受け、その後持参したチェーンソーの点検やヤスリを使って刃の手入れを行いました。参加者は「手入れ後のチェーンソーで丸太を切ると、力を入れずに切れた」と満足されました。

午後からの間伐講習会では、三本木康祐組合長のユーモア溢れる話を交えながら、間伐しなくてはならない木の見分け方について学習しました。続いて、森林組合員による間伐の実演後、参加者も体験されました。大木が倒れる瞬間の振動はとても迫力がありました。最後は、山の神様に感謝して講習会を無事終了しました。主催者による焼き芋と番茶の振る舞いに、冷えた体もほっこりしました。



▲刃の手入れの様子



▲間伐講習の様子